

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

水戸市立博物館協議会

2 開催日時

平成26年7月28日（月） 午後1時30分から4時まで

3 開催場所

水戸市立博物館3階視聴覚室

4 出席した者の氏名

(1) 委員

岡田 貴子, 河原 将子, 小菅 次男, 笹目 礼子, 鈴木 暎一, 大津 亮一,
小塚 のり子, 大和田 栄, 藤本 陽子, 吉川 明宏

(2) 執行機関

武田 和馬, 玉川 里子, 坂本 京子, 中村 有紀子, 藤井 達也, 小森 正巳

(3) その他

5 議題及び公開・非公開の別

- ・特別展「天空を翔る鳥たち—千波湖畔に生きる—」の結果報告について（公開）
- ・企画展「夏休み子どもミュージアム ふしぎふしぎ 超リアル！」の開催について
(公開)
- ・特別展「里山一人と自然がつながる未来へ—」の開催について（公開）
- ・特別展「あこがれの空へ—民間パイロットの先駆け武石浩玻—」の開催について
(公開)

6 非公開の理由

7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人

8 会議資料の名称

平成26年度第1回水戸市立博物館協議会

9 発言の内容

別紙のとおり

(委員長挨拶)

(議事)

委員長

議題に入る前に、博物館施設の在り方検討に際して、博物館協議会の意見を徴することもあり得るということですが、予算編成を視野に入れて、今後の概略の日程をお話ししていただけないでしょうか。

執行機関

予算要求が、例年、10月半ばから下旬に始まりますので、目標としてはそれに間に合うような形でまとめていきたいと考えます。博物館、中央図書館のあるべき姿について、ソフト、ハードの両面から検討し、庁内でまとめた後、議会へ御報告させていただくこととなります。

委員長

10月半ばまでの予算要求までに協議をするということですが、例年の日程では協議会は年に2回ですので、意見を聴く機会を設けると言っても、可能なのでしょうか。

執行機関

教育委員会及び庁内で、ある程度、方向性が決まりましたら、臨時の博物館協議会を開催したいと考えております。

委員長

臨時の協議会を開いてということですが、現状での耐震化か、別途新しい方策を考えるかという根本的問題を含め、庁内でまとまりつつあるのでしょうか。まとまってから意見を求められてもあまり意味が無いと思いますが、どのようにお考えでしょうか。

執行機関

基本としては、ある程度、庁内でまとまってから、皆様の意見をお伺いする方向性です。それ以前に意見がございましたら、随時、博物館の方へお話しいただければありがたいと考えております。

____委員

ある程度の方向性がついてからということですが、私たち、博物館協議会の委員は、ずっと真剣に博物館の在り方を考えてきたと思います。方向性が決まらないとしても、私たちから、希望、提言のようなものを提出するという方法は難しいでしょうか。

執行機関

ただ今のご意見に、できるだけ沿えるように考えたいと思います。

委員長

これまで長年にわたって、駐車場の問題、施設の分かりづらさ等の様々な問題が提出されてきました。今回のような機会を良い機会に捉えて、今後の博物館の在り方について、市や議会に対して、我々の思いを少しでも届けるということもあって然るべきではないかと思います。タイミングを外して、執行部内で決めた結果の報告だけでは残念に思います。

執行機関

第6次総合計画の策定時に、耐震診断が間に合わなかったこともあります。しかし、博物館にとっては、検討する絶好の機会という形で捉えております。ただ今頂きました御意見に沿って進むことができるよう、組織内部で相談して進めたいと思います。

委員長

折角の機会ですので、本日予定しております報告事項、協議事項が終わった後、もし時間があれば今の話の続きをしたいと思います。皆さんの御意見を伺いたいと思います。

____委員

そうですね。是非、話を続けたいと思います。

委員長

それでは、本日予定しております議題に入ります。

まず、特別展「天空を翔る鳥たち—千波湖畔に生きる—」の結果について報告をお願いします。

執行機関

<会議資料 P. 1～6により、特別展「天空を翔る鳥たち—千波湖畔に生きる—」の結果について報告>

委員長

この件について、御感想や御意見、今後の展覧会に対する要望等があれば、お願いします。

____委員

私も拝見しました。市民の方が長年にわたり撮り続けてきた素晴らしい写真が多くありました。市民が加わった形も、今後の企画の中で生かせるようになればいいと思いました。

委員長

次に、企画展「夏休み子どもミュージアム ふしぎふしぎ超リアル」の開催について報告をお願いします。

執行機関

<会議資料 P. 7～9により、企画展「夏休み子どもミュージアム ふしぎふしぎ超リアル」の開催について報告>

委員長

この企画展について、NHKの夕方の番組などで紹介されたのでしょうか。

執行機関

依頼はしましたが、取材はありません。

まだ会期がありますので、更に取材の依頼をしたいと思います。

委員長

テレビで放送していただけると、宣伝効果があると思います。

他に、御感想や御意見があれば、お願いします。

上田薫氏の作品を取り上げた理由、発想は何でしょうか。

執行機関

上田薫氏からの寄贈を含め、水戸市所蔵の作品が比較的多くあります。また、上田薫氏の作品は、国内外の多くの美術館に所蔵されていますが、まとめて観る機会は少ないと思いました。今回は無料ですし、子どもたちに絵の大きさや写真のような表現に触れて驚いてもらうのも良いと思い企画いたしました。

委員長

水戸市に寄贈されたというのは、茨城大学の先生であったというご縁からでしょうか。

執行機関

そうです。茨城大学に勤務されていた間は、水戸市にずっとお住まいで、水戸で作られた作品もあります。

委員長

水戸市との関係については、ポスター等に記載されていますか。

執行機関

その点は特に記載しておりません。

委員長

水戸市との接点、なぜ水戸市に寄付されたのか、なぜ今、水戸市立博物館で数多くの作品を所蔵しているのかといった点が分かると、もっと親しみを持っていただけたのではないのでしょうか。

では、協議事項に進みます。

初めに、特別展「里山一人と自然がつながる未来へー」について説明をお願いします。

執行機関

<会議資料 P. 10 から P. 12 により、特別展「里山一人と自然がつながる未来へー」について説明>

委員長

10月から11月にかけて行われる特別展「里山一人と自然がつながる未来へー」について、何か御意見等ございましたら御発言願います。

「秋の休日に里山を歩こう！」は、大変良い企画だと思います。

____委員

「里山再生の試みや里山の新たな資源を紹介」とありますが、この「新たな資源」とは具体的に何ですか。

執行機関

新たな資源としては、最近注目されているものの一つに、ペレットがあります。特に間伐材で不要になった木材を細かく粉状にして燃料にするという試みです。そういったものを、里山の新しい資源として紹介しようと考えております。

____委員

里山は、最近テレビでも紹介される機会が多いと思いますが、水戸市近辺の里山の特徴は何かあるのでしょうか。

執行機関

水戸市の場合、市の西部地域に里山と呼ばれる景観が残っています。谷津田を伴う風景が、水戸地域の里山の特徴の一つです。

委員長

10月から11月にかけての企画なので、小中学校の子どもたちが参加する機会があってもよろしいかと思いますが、いかがですか。

____委員

子どもたちが見るとすれば、自分とのつながりというものが一つポイントになるので

はないかと思います。住んでいる近くにある林や小さな沢などが紹介されていると、身近に感じて、直に行って遊んでみよう、触ってみようということになるのかなと思います。総合的な学習の時間などでのタイアップも考えられるかと思います。

____委員

水戸市では、それぞれの学区ごとに身近な自然が残っている。それを里山というのかどうか分かりませんが、学区ごとに取り上げていくと、より身近に感じられるのかなと思います。

今の子どもたちには実体験が欠けていると思います。報告事項の2つの展覧会も、今回の特別展にしても、関連行事を工夫されて見事だと思います。里山展でも子どもたちを対象とした体験型のイベントがあればと思います。

____委員

なぜ里山が荒れてきたかという、生活に必要なからです。なぜ山がきれいになるのか、それは薪を拾い集めるために掃除をするからです。苗代、苗床を作る時には落ち葉を拾わなくてはならないから、きれいになっていた。谷津田も、奥の狭い所まで米を作っていましたが、大型機械の農業の時代になると、そこまで作れないわけです。生活自体が変わってきているので、ある意味で失われつつあるのは仕方がない。そこで、敢えて里山をクローズアップさせるのだから、このような景観を守っていくためにはどのようなことが必要なのか、問題提起して考えさせるような部分があるといいと思います。

____委員

間伐材を採れないことで里山が荒れていくということは、環境問題にもつながると思います。

委員長

「秋の休日に里山を歩こう！」は、定員20名で、小学生以下は保護者同伴ということですが、これは電話で受け付けるのですか。

執行機関

はい、そうです。

委員長

20名になり次第、締め切られるわけですね。これは、何で行くのですか。

執行機関

民間バスの予定です。バスの定員の関係で、20名としております。

委員長

小学生が多いと思います。保護者も入れると10組で20名ですか。もう少し多くても良いではありませんか。

執行機関

検討してみます。

委員長

次に、特別展「あこがれの空へ—民間パイロットの先駆け武石浩玻—」について説明をお願いします。

執行機関

<会議資料 P.13 により、特別展「あこがれの空へ—民間パイロットの先駆け武石浩玻—」について説明>

委員長

今度の大地震で、武石浩玻の像も大きな損傷を受けました。今までは土手の上にあったのですが、今度は校舎に接した場所に修復して新しく設置されました。武石浩玻の名前もだんだん知られなくなってきましたので、タイミングとしては良いと思います。水戸市民でも、最近では知らない人が多くなってきてでしょうね。

委員長

その他では何かございますか。

執行機関

その他として、次の3つの行事について説明。

- ① ぴ〜すプロジェクト2014「わたしは戦争を忘れない」
- ② 「夏祭り2014」
- ③ 企画展「蒸気機関車C61激走！」

(議事録署名人の指名)

委員長

ここで、本日の協議会の議事録署名人を、_____委員と_____委員をお願いします。

委員長

予定された議題の3つが終了しましたので、議案の前に話し合った内容について、議論を進めたいと思います。博物館に対しての思いやイメージ、日頃の考え方とか、質問でも結構です。お話しいただければと思います。

委員

仕事柄、水戸市立博物館を御案内することがありますが、皆様の御意見のように、駐車場のこと、また場所が分かりづらいことを説明しなければなりません。特に、今、水戸藩の天狗党と諸生党について展示されているように、他県から来ていただいた方に、水戸の歴史を知っていただけるとても良い博物館だと思いますので、いろいろと御検討いただいて、より良くなればと思います。

委員

今後の施設の在り方についてですが、博物館協議会委員に任命されて初めての会議に来た時に迷ってしまいました。案内表示、駐車場の問題を含め、建設から34年経過している中、水戸市第4次総合計画では、市議会においても6回にわたり審議を重ねて、独立館として県消防学校跡地に決まったことを考えると、今のこの現状は、本当に淋しいと思います。水戸藩の学問、教育遺産群を世界遺産にするために、歴史の街・水戸を発信する拠点づくりは大事です。今回、耐震補強ということですが、この博物館の中に4万7千点もの貴重な財産が眠っているということを聞いた時に、大切な資料を残していかなければならないと思いました。私は、博物館を知事公舎に持ってきてはどうかと考えます。歴史の街・水戸というのであれば、この博物館は、単独館で分離してもいいのではないかと思います。

博物館協議会で集約した意見がここだけに終わらないよう、今後、私も努力したいと思っております。協議会も年に2回だけでなく3回、4回開催して良いわけだし、予算編成の前に開くといった工夫も必要だと思います。

委員長

大変頼もしい御意見を頂戴して、大変有り難くうれしく思っております。ただ今の御意見を聴いて、御感想なり、御専門のところでも結構ですので、いかがですか。

委員

博物館協議会の委員としてここで真剣に考えていることを、どうすれば、外部の声として、博物館運営の発展的なことに寄与できるか、そのことについては誰もが願っていることなので、予算とか回数とかにこだわらず会議を開催したら良いと思います。文化課としてこちらの意見が反映できる手立てというものを、示していただけないでしょうか。

委員長

博物館としては、予算の問題を考えているのですが、千載一遇のチャンスでもあるので、8月の時期に集まって、少しでも良い博物館の将来に向かって、我々に何ができるのだろうかということを話し合う機会があっても良いのではないかと思います。

執行機関

現時点の予定としては、8月中にいくつかの案が提案され、それを受けて、庁内でのような方向で行くか話し合うという計画になっています。

委員長

館長も出席されるんでしょう。

執行機関

はい。その時点で出てきた案を参考に、方針が決定されると思います。

現在、水戸市は、市庁舎建替えとか市民会館とか、大きな予算を伴う事業があり、今すぐ博物館を新しくということは難しいのではないかと考えられます。それでは、ここを耐震化して何らかの改善策を講じた場合に要する費用を、移転新築を前提としても支出できるのかどうか。その辺が議論になるのではないかと思います。しかし、水戸市として博物館はどうあるべきかということは、出しておかなければならないと考えております。短い期間で結論を出さなければならないことから、市民アンケートは困難です。ただ、唯一、博物館協議会の皆さんからの意見を聴かせていただくことが、外部の声を取り入れていくこととして必要だと考えますので、8月の段階で開催できるように考えております。

委員長

我々がここでいつも話していることを文章にして、意見書として提出するのが現実的ではないでしょうか。

委員

その時期にやらないと、禍根を残します。是非、この機会に希望、意見、考えていることは伝えたい。課長や館長が意見を述べる時に応援をするような、バックアップをするようなものを、是非出していきたい。これまで長い間、ハード面については、いろいろとあっても解決できない、しょうがないでここまで来ているわけです。予算がある、ないに関わらず、今後の在り方についての意見をまとめて提出したいと思います。

委員長

足利と水戸を比べた時、こんなに違うのかとびっくりしました。やはり、歴史の街であり県庁所在地である水戸なのですから、基本は独立館を造るべきで、併せて駐車場の問題も考えるべきです。また、水戸黄門生誕の地なども、空いた時に、まず県や市が真っ先に取得すべきだったのではなかったかと思えます。結局、マンションが建ってしまいました。どうしても行政は後手後手になりがちだと思います。そういう経過を訴えて、より良い結論が出るようにしたいと思えます。

____委員

水戸市は、文化都市宣言をしているのですから、是非この機会に博物館のことも考えてもらいたいです。(博物館の移転場所候補となった) 県消防学校跡地は、現在、臨時の駐車場になっていますが、水戸市の所有ですか。

執行機関

県消防学校跡地は、今でも水戸市のものです。

____委員

いつも思うのですが、文化的なことや歴史的なことを観光に役立てようとするのは理解できるのですが、水戸市は基盤づくりを飛び越して、すぐに観光へ直結してしまいます。今度も、大手門あるいは県立水戸第三高等学校から茨城大学附属小学校まで、水戸第二中学校と同じように白壁の塀が計画されているとか、あるいは角櫓も造るとか。そのような予算はあるが博物館の方はさっぱり、ということが理解できません。

委員長

戦争で丸焼けになった市街地が「歴史まちづくり法」の認定を受けたのは水戸市が最初のように。今度、新しくなる東武館の移転も「歴史まちづくり法」の歴史的風致保存計画の一環として進めているようですね。

____委員

博物館も図書館も社会教育施設ですが、文化都市・水戸、生涯学習宣言都市・水戸と言いながら、博物館、図書館ともにあまりにも貧弱です。

委員長

今後どうすればよいかということについて、正副委員長で相談して、皆様のお知恵をどのようにお借りするかということを考えてみます。

私個人としては、博物館の在り方検討において、結論だけを聞かされるというのは、責任ある立場としては困ります。副委員長もおそらく同じ思いでしょう。市当局や市議会がその気になってくれなければ、私たちが言っても詮無いことですので、できるだけ形あるものとして出した方が良いのではないかと思います。言いつ放しにするのではなく、この博物館協議会の総意として、大筋でこういうところについて考慮して、今後の博物館の在り方について検討してほしいということを、要望書などで出すことの方が良いのではないかと思います。皆さんにお知恵を拝借するために、臨時にお集まりいただくこともあり得るので、心積もりしておいていただければ有り難く思います。

それでは、以上で協議会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。